



野木小だより

平成29年12月21日
— 第9号 —
野木町立野木小学校長
生 沼 房 子

実り多い2学期 大変お世話になりました

最も長い2学期が、無事終了を迎えます。様々な場面で地域の皆様、保護者の皆様にお世話になりました。教育活動は学校だけでできるものではない、とつくづく感じさせられる日々でした。ご協力に心から感謝いたします。

11月29日(火) 学校公開日

本校の教育活動について理解していただくことを目的として、保護者や地域の皆様に一日学校を公開しました。持久走大会、各教科の授業、道徳や学級活動などで普段以上に張り切る子どもたちの姿がたくさん見られました。

全力を出し切った持久走大会

朝登校してすぐに、朝の活動で、体育の授業で、そして休み時間までも、子どもたちはこの日に向けて走り込んできました。日に日に真剣さが増しスピードも上がってきました。



当日は天候に恵まれ、応援に来てくださった大勢の保護者・祖父母の皆様、沿道で出迎えてくださった地域の方々の熱い声援を受け、どの学年も試走のときよりさらに速いペースでレースが進みました。

ベストを尽くして満足そうな表情、悔し涙、自分も苦しいのに友達を励ます声…様々なドラマがありました。確実に子どもたちは成長した、という手応えが感じられました。当日開催された学校評議員会でも、評議員の皆様から「大変感動した」という感想をいただきました。

こうして無事に持久走大会が実施できたのも、PT本部役員・校外生活委員の皆様、交通指導員の関澤様のご協力のおかげです。ありがとうございました。

親子で学ぶ健康・安全

5時間目、大会議室では5年生の学級活動で、健康に関する学習が行われました。町保健センターより2名の講師を迎え、食事や睡眠の大切さについて学びました。生涯を通じて健康に過

ごすには、小学生のうちからの生活習慣がとても大切ということ学びました。

同じく5時間目、多目的ホールでは6年生対象の携帯安全教室が開かれました。次々と新しい機能が生まれ、同時に様々な危険も発生しているスマートフォン等によるインターネットやSNS。その「落とし穴」について、NTTドコモの講師を招き最新の情報を聞きました。ゲーム機でも簡単にネットの世界とつながってしまうため、大人の知らないところで子どもたちが危険にさらされるという現実があります。子どもたちを守るためには、無関心ではいけないと痛感させられました。

12/4~12/8 校内人権週間で



12月10日は世界人権デー。それに合わせ、日本でも人権週間を設けています。本校でも12/4からの1週間を校内人権週間として、日頃の学校生活を振り返り人権に関する意識を高める機会としました。

全校児童による人権集会では、あらかじめ学級ごとに話し合っておいた「今後はこんなことをがんばりたい」という目標を発表し合いました。

- 1年生：勉強や運動を仲良く教え合うことをがんばりたいです。**
- 2年生：力を合わせる！けんかなしの2年生！！**
- 3年生：みんなで協力 思いやりのある3年生。**
- 4年生：優しい言葉を使って友達を励まし、相手も自分も楽しく、そして友情を高めよう。**
- 5年生：高学年としての自覚をもって行動する。
(大きな声で自分からあいさつ、学校一の返事、時と場合に応じた行動をすること)**
- 6年生：進んで自ら行動！！しっかり返事！！忘れ物はゼロ！！**

その他、人権に関するビデオを視聴したり、友達のよいところを見つけてカードに書いたり、給食時の放送で代表児童が作文を読んだり、担任から読み聞かせをしたりと様々な活動をしました。人権は、常に意識させていきたいと思えます。

落ち葉掃きに取り組む野木小っ子

野木神社参道に面した野木小学校は、参道の大木のお陰で四季折々の美しさを感じられるという恩恵がある一方、秋から冬にかけてはまさに落ち葉との闘いのシーズンとなります。

そんな中、野渡の小森芳一様は登校時に子どもたちの安全を見守って学校まで来られ、そのまま落ち葉掃きをしてくださっていました。これまで十数年に渡り、子どもたちや職員は入れ替わっても常に野木小の庭を大切にしてくださっている姿に、本当に頭が下がります。



子どもたちも負けてはいられません。登校後、一走りして時

間があれば自主的に掃き始める高学年児童がいました。朝の活動で全校児童が落ち葉掃きをする日もあります。そんなときは学校支援ボランティアの皆様も大勢来られて、一緒に掃いてくださいました。清掃時に交代で校門の外に出て落ち葉掃きをするような仕組みもあります。12月3日の提灯もみに備え、学校行事として1時間落ち葉掃きをするのも伝統になっています。熊手やほうきが、なんと全校児童の数だけそろっているというのも、他校から来た者にとっては驚きです。

この地域で育てられた子どもたちが、感謝の



気持ちをこうした活動でお返しするというのが野木小ならではの取組だと感じました。

なお、掃き集められた落ち葉は大きな袋にためられ、小山市の農家の方に回収してもらえました。肥料として利用できることでエコにつながりました。

小中合同クリーン活動を実施しました

11月25日(土)午前中、野木町小中学生による合同クリーン活動を実施しました。今年には新たにはくうの木公園も加わりました。小学生と中学生が交流するというねらいもあるの

で、ゴミ拾いや落ち葉掃きなどの後、楽しく遊ぶ姿も見られました。野木・野渡両区長様をはじめ、地域や保護者の方にも多数ご協力をいただきました。一緒に汗を流すことが、子どもたちの張り合いになりました。



地域の先生、ありがとうございます

2学期も様々な授業で、たくさんの方にご協力いただきました。その一部をご紹介します。



【1, 2年 生活科】

昔遊びの会として、祖父母様や地域ボランティアの皆様、コマ回しや竹とんぼ、あやとりや羽つきなどを教えていただきました。

【3年 総合】

知久様に来ていただき、町の自慢である、ひまわりの油をしぼる体験をさせていただきました。

【4年 総合】

社会福祉協議会を通して、手話や点字、盲導犬に関するサークルや協力者の方に大勢来ていただき、ハンディキャップ体験ができました。



【5・6年 家庭】

保護者、ボランティアの皆様にもシン操作を丁寧に教えていただきました。

【6年 保健(薬物乱用防止) 社会(租税)】

栃木県警、野木町税務課など、専門の方々に教えていただきました。

【全学年 書写】

毎年お世話になっている須田先生に、1月の書き初め会に向けて指導していただきました。



「ひまわりの家」ご協力ありがとうございます!

継続又は新規のお申し出ありがとうございます。ほぼ今までの規模で維持できることになりました。年明けには新しいステッカーをお配りいたします。今後ともよろしく願いいたします。(ご協力のお申し出は随時受け付けております。)

野木小 56-0018 までご連絡ください

| (1.)